

第20回 丹波篠山市展

河合賞(最優秀賞)をはじめとする主な入賞作品を紹介します(敬称略)。今年は全部門合わせて208点の出品があり、内164点が入選。11月17日～23日、丹波篠山市民センターに展示しました。

問い合わせ 社会教育・文化財課 ☎552-5769



河合賞(最優秀賞)



彫刻・工芸部門
秋晴の詩

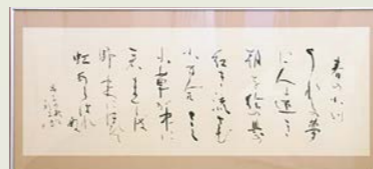
長谷川邦嘉(京都府福知山市)

市展賞



絵画部門
going my way

荻野太生(西脇市)



書部門
春の小川

酒井礼子(丹波市)



写真部門
夢想

中尾幸郎(養父市)



盆栽部門
7点飾り

宮里こずえ(丹波市)

今年から新設



丹波篠山市民賞

(彫刻・工芸部門)
甲冑(上杉謙信)

時本昭男
(丹波篠山市小枕)

「わたしの好きな作品」賞



(写真部門)
命のリレー「カイツブリ」

藤原文子
(丹波篠山市味間南)



2025年度
11期生募集!

Sasayama Innovators School 起業・しごとづくりのためのローカルビジネススクール
篠山イノベーターズスクール

募集概要

募集人数	最大32人	募集締め切り	1月31日(金)
学費	88,000円 コース、セミナー(最大5科目)、起業実践サポート全て含んだ1年間のプログラム		
応募方法	右記二次元コードより ※FAXなどをご希望の方は お問い合わせください。		



説明会日程

ご予約はこちらから→



1月10日(金) 19:00～	オンライン説明会(ZOOM)
1月19日(日) 14:00～	説明会&OBOG座談会 場所 神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ
1月26日(日) 10:00～	説明会 場所 神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ



鈴木三奈未
(専業主婦/シンガポール在住)

友人の紹介で、スクールを知りました。生まれ育った丹波篠山で起業したいとずっと思っていました。シンガポール在住で受講できるか不安でしたが、オンラインで受講することができました。丹波篠山に魅力を感じ、より良くしていこうと考えている方々がこんなにも多くいる事に感動しました。仲間に出会ったことは、起業の励みになっています。

丹波篠山、ローカルで自分のしごとを作る



受講内容

起業をめざすあなたに合わせ、事業のフェーズや目的・受講スタイルによって4つのコースをご用意しています。コース別に、仲間と一緒にノウハウを学び、ビジネスモデルの構築や実践に取り組みます。

選べる
4つの
コース

- 1 起業エントリー対面型
- 2 起業エントリー合宿型
- 3 起業アドバンスト
- 4 コミュニティビジネス

お問い合わせ先

篠山イノベーターズスクール事務局

住所 〒669-2212 丹波篠山市大沢165-3
神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ

TEL/FAX 079-506-6628



辻宙夢(フリーランス)

故郷である丹波篠山を盛り上げたいという気持ちが強くある中、同じような志を持つ人と関わりたいと思い、受講することにしました。普段の生活だけでは関わることの少ない、幅広い年齢層の仲間とつながれることでビジネスアイデアが成熟しました。今後は、地域の空き家資源を活用し、移住需要へ物件の供給を行う事業を行っていきたくと思っています。

受講生の声



特別会計決算額

会計名	歳入	歳出
国民健康保険(事業勘定)	48億4,206万円	48億1,455万円
国民健康保険(直営診療所勘定)	1億8,943万円	1億8,907万円
後期高齢者医療	7億2,320万円	7億700万円
介護保険(介護保険事業勘定)	50億9,017万円	49億5,242万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	1,344万円	1,344万円
計	108億5,830万円	106億7,648万円

企業会計決算額

会計名	歳入	歳出	
水道事業	収益的収支	22億3,928万円	19億2,711万円
	資本的収支	3億873万円	11億2,984万円
計	25億4,801万円	30億5,695万円	
下水道事業	収益的収支	26億9,127万円	25億4,847万円
	資本的収支	13億1,433万円	23億5,957万円
計	40億560万円	49億804万円	

※全て税込み。

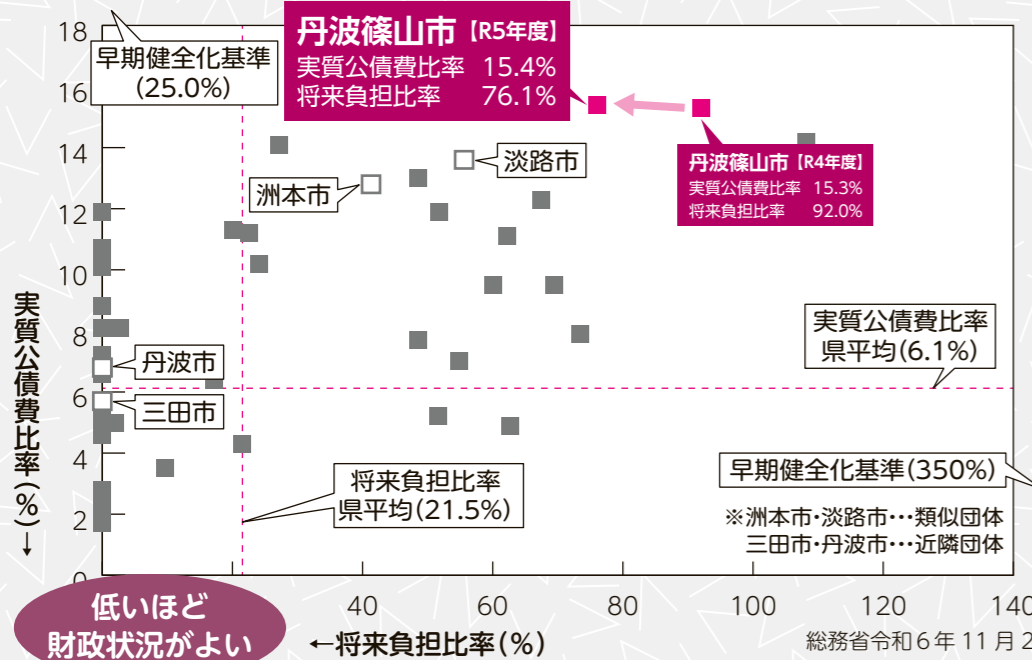
令和5年度 決算状況をお知らせします

令和5年度(令和5年4月1日~令和6年3月31日)の市の各会計決算や財政状況を取りまとめました。皆さんに納めていただいた税金などが、この1年間でどのように使われたのか、また、財政はどのような状況にあるのかをお知らせします。

問い合わせ 財政課 ☎552-5114

兵庫県内で比較すると、丹波篠山市の財政状況はどうか？

兵庫県内市町の実質公債費比率と将来負担比率の状況(令和5年度)



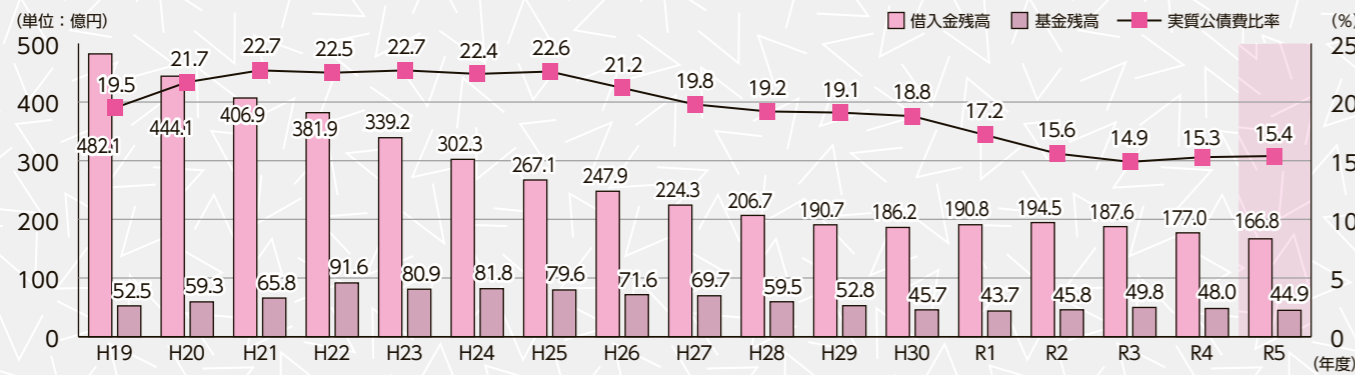
実質公債費比率(※1)
 15.4%
 (県下ワースト1位)

(※1) 地方公共団体の借入金の返済額の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものの。

将来負担比率(※2)
 76.1%
 (県下ワースト2位)

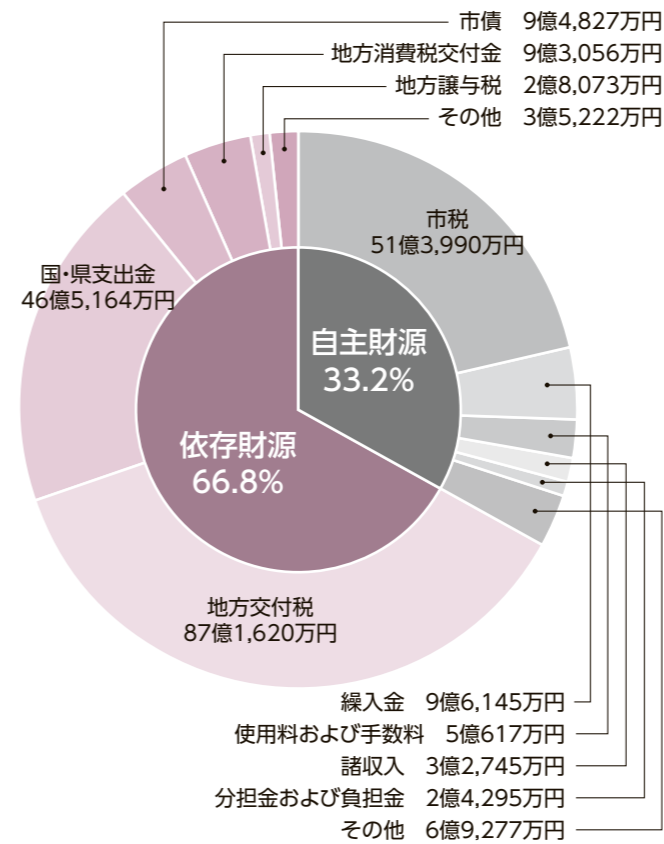
(※2) 地方公共団体の借入金など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものの。

市の貯金や借金は？ 借入残高・基金残高と実質公債費比率の動き(一般会計のみ)

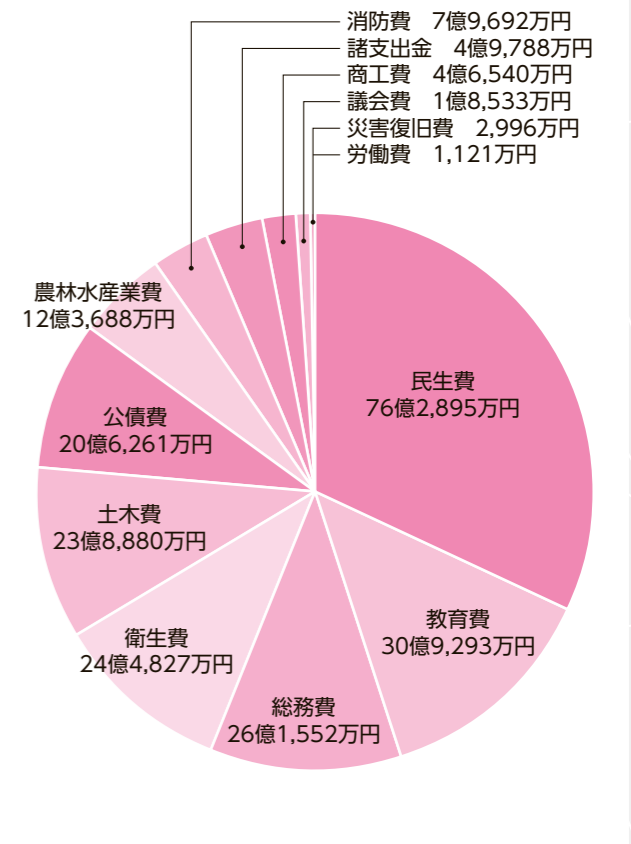


- 1 市の普通会計の借入金に当たる借入金の残高は、166.8億円となりました。
- 2 市の貯金にあたる基金の残高は、44.9億円となりました。
- 3 実質公債費比率は、今後改善していく見込みです。

歳入
 総額 237億5,031万円



歳出
 総額 234億6,066万円



一般会計決算額

一般会計の決算額は歳入と歳出の差し引きが2億8965万円円で赤字決算となりました。歳入総額は237億5031万円(前年度対比0.9パーセント増)で、市税や地方交付税などが増額となったことにより、前年度に比べて2億1012万円の増額となりました。歳出総額は234億6066万円(同1.6パーセント増)で、教育費などが減額となりましたが、民生費などが増額となったことにより、前年度に比べて3億6776万円の増額となりました。

